

## 金管五重奏団 Buzz Five

東京藝術大学の同期生によって1997年に結成。トランペット2本、ホルン、トロンボーン、テューバで構成される、日本を代表する金管五重奏団として活躍している。

2000年東京藝術大学室内楽定期演奏会への出演を皮切りに、本格的に活動を開始。

FIFAワールドカップや日展のオープニングセレモニーホールを始め、数々のイベントにも招かれる。「ジャパン・プラス・コンペティション2001」金管五重奏部門第1位、併せて、大賞・洗足学園賞・川崎市長賞を受賞。個々の演奏技術やアンサンブル能力に加え、音楽の楽しさが伝わる舞台進行や、吹奏楽の指導者としての能力も、高く評価されている。活動の場は全国に及び、アウトリーチ活動にも大きな力を注いでいる。一般社団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業では2004年より登録アーティストを務め、全国各地の公共ホールでの演奏と併せて、地域との交流や、吹奏楽の指導にも積極的に取り組んでいる。また、2005年より、公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団の「MEET THE MUSIC~アーティストが学校にやってくる」に出演。毎年県内各地の公立学校を訪れ、好評を博している。2010年に伊豆市の全小・中学校31校を訪問した音楽鑑賞教室でも、子ども達に大きな感動を届けた。2002年にファースタルバム「Disc Buzz」、2009年にセカンドアルバム「バズーカ」をリリース。

2013年にリリースした「Buzz plays BACH」は、東京文化会館でのCD発売記念コンサートとともに、各方面で高く評価される。渡辺満里奈作・出演の音楽絵本「ありがとうターブ」では音楽を担当し、コンサートも数多く出演、2010年にDVD化され、大好評を博している。これまでに室内楽を栗田雅勝、神谷敏の両氏に師事。日本を代表する金管アンサンブルとして国内外での更なる活躍が期待される。

「子どものためのクラシック」登録アーティスト（ソニー音楽財団）

<http://ja-jp.facebook.com/brassquintet.buzzfive>



### 上田じん Jin Ueda (Trumpet)

京都市出身。12歳よりトランペットを始め、京都市立堀川高等学校音楽科分校、東京藝術大学音楽学部を卒業。これまでにトランペットを早坂宏明、藏野雅彦、北村源三の各氏に師事し、室内楽を稻川栄一、栗田雅勝、神谷敏の各氏に師事。第69回日本音楽コンクールトランペット部門第一位、併せて松下賞受賞。2001年BuzzFiveとして、ジャパン・プラス・コンペティション2001第一位、大賞、川崎市長賞、洗足学園賞を受賞。2002年シエナ・ウインド・オーケストラに入団。平成16年度青山音楽賞受賞。2007年東京シティ・フィルに入団し、2015年まで一番奏者を務める。2009年平成21年度新進芸術家海外研修制度（文化庁）研修員としてワイマール・フランツリスト音楽院に留学し、トランペットをUwe Komischke氏に室内楽をWalter Hilgers氏に師事。2012年東京オペラシティリサイタルシリーズB→C出演、好評を博す。2017年より名古屋音楽大学に赴任し、後進の育成の本務とする。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、セントラル愛知交響楽団など協奏曲を共演。2004年ソロアルバム「カレイドスコープ」2006年「テレスコープ」2013年「マイクロスコープ」2022年には「ペリスコープ」を発表。現在、名古屋音楽大学准教授、シエナ・ウインド・オーケストラ契約団員、金管五重奏団BuzzFiveリーダー、東京トランペットカルテット、京都トランペットグループスマーブリーズ各メンバーの他、名古屋音楽大学の学生とのグループ、めいおん☆以下に続く「トランペットメイジャーズ」「アンサンブル研究部」「プラスソリスティン」などを主宰。また2020年6月に「めいおん☆ジュニアウインド」を発足させ、早期教育の促進、地域貢献などにも注力（現在休講中）教則本などの執筆にも力を注ぎ、2018年11月に「読むだけでトランペットがうまくなる本」を2023年8月には「10分で上達トランペット」を発表、ヤマハミュージックメディアより出版される。スタジオプレーヤーとしても活動し、CM、ゲーム音楽、ドラマBGMを始め、TVアニメ「響けユーフォニアム」の高坂麗奈のトランペットを担当し注目された。



### 松山萌 Moe Matsuyama (Trumpet)

島根県隠岐の島町出身。12歳よりトランペットを始める。東京藝術大学卒業。学内においてアカンサス音楽賞、同声会賞受賞。これまでにトランペットを小曲俊之、佛坂咲千生、杉木峯夫、早坂宏明、古田俊博、佐藤友紀、柄本浩規の各氏に師事。室内楽を守山光三、稻川栄一、柄本浩規の各氏に師事。第30回日本管打楽器コンクール第1位、併せて文部科学大臣賞、東京都知事賞受賞。特別大賞演奏会において特別賞を受賞。第14回東京音楽コンクール金管部門入選。平成25年度優秀学生顕彰文化・芸術分野大賞受賞。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。2014年～2018年東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師（藝大フィルハーモニア管弦楽団トランペット奏者）を務め、2018年より東京交響楽団トランペット奏者。The Schilke Five、金管五重奏団Buzz Five各メンバー。ズーラシア・アン・プラスお友達プレイヤー。ドルチェ東京・ミュージック・アカデミー講師。著書に教本「中学生・高校生のための吹奏楽教本トランペット」「吹奏楽コンクールまでに身につける！トランペット1年間上達トレーニング」（いずれもシンコー・ミュージックエンタテインメント刊）。



### 友田雅美 Masami Tomoda (Horn)

埼玉県出身。12歳より山本真氏に師事しホルンを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学を卒業。東京藝術大学同声会新人演奏会出演。彩の国新進音楽家オーディション合格、同ディビューコンサート出演。東京藝術大学学生オーケストラ、ルーマニア国立交響楽団等と共に演奏。文化庁在外研修員として派遣されたハンガリー、ブダペスト・フランツ・リスト音楽院を、2004年に修了。ホルンを山本真、松崎裕、M.ナジ、守山光三、V.バビリン、F.アダム、S.パールマの各氏に、室内楽を岡崎耕治、栗田雅勝、神谷敏の各氏に師事。2004年木曾音楽祭（日本・長野）、2013年ラ・フォル・ジュルネ（フランス・ナント）、2017年、2019年ロストロボーヴィチ国際音楽祭（ロシア・モスクワ）に参加。横浜シンフォニエッタ首席奏者。相模原弥栄高等学校非常勤講師。木曾音楽祭アルプホルン担当。



### 加藤直明 Tadaaki Kato (Trombone)

埼玉県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。J.フランセ作曲「トロンボーン協奏曲」日本初演、松下功作曲「風の宴II」初演等、数々のトロンボーン作品の開拓に力を注ぐ。これまでに国内外オーケストラの客演、スタジオワーク、ミュージカル等でも演奏活動を展開。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師を経て、現在はソリストとして、またTrio "N" や金管五重奏団Buzz Fiveのメンバーとして全国各地を訪問しコンサートやアウトリーチ活動を展開。（一財）地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。「子どものためのクラシック」登録アーティスト（ソニー音楽財団）。Trio "N"、金管五重奏団Buzz Five、アンサンブル東風、The Best Bee-Brass in Japan、Da-Bone、シンフォニエッタ静岡の各メンバー。流通経済大学吹奏楽部総監督。 オフィシャルHP <https://tadaakii007.wixsite.com/trombonetune>



### 石丸薫恵 Masaie Ishimaru (Tuba)

富山県出身。12歳よりテューバを始める。東京藝術大学音楽学部卒業。テューバを中村年男・稻川栄一・佐藤潔の各氏に師事。オーケストラ、吹奏楽の他、室内楽やアンサンブルなど多方面に渡り演奏活動を行う。他、後進の指導にも積極的に力を注ぐ。アンサンブルのベースを確実に支え、且つ繊細で暖かみのある音色に定評がある。聖徳大学兼任講師。